

平成27年5月1日

開進三中だより

< 第2号 >

一◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人一 練馬区立開進第三中学校

開校記念日

校長 岩尾 幸市

5月1日は、68回目の開校記念日です。昭和22年4月11日、東京都板橋区立開進第三中学校として設立されました。昭和22年5月1日、東京都立第四商業高校を仮校舎として、生徒数190名で開校しました。昭和22年8月1日、練馬区の独立に伴い、校名を練馬区立開進第三中学校に変更しました。PTAは昭和24年4月1日に結成されました。昭和26年9月に木造の新校舎が落成し、現在地に移転しました。その当時は、周辺には大根畑と石神井川の清流、川沿いの見事な桜並木があり、豊かな自然に恵まれておりました。昭和37年6月に鉄筋校舎、9月にはプールが竣工しました。平成21年3月には、新築の西校舎が竣工し、11月には校庭の大規模改修工事が終了しました。平成27年3月時点で、14,732名の卒業生を送り出しています。

多くの方々が本校にこれまで寄せていただきましたご支援とご尽力に感謝と敬意を捧げるとともに、営々と築きあげてきた本校の伝統を保護者・卒業生・地域の皆様方とともに大切にして発展させていきたいと考えます。

桜台体育館内にある、本校旧体育館建設経緯のプレートを原文で紹介します。「地域存立の学校」であることがよく理解できます。

旧体育館建設経緯

練馬区立開進第三中学校は昭和二十二年四月開校以来卒業式は木造校舎二階の打ち抜き三教室にて挙行されていたが昭和三十一年三月第七回卒業式を迎えるにあたり区勢の進展に伴い生徒数の急増により関係者全員の収容がむづかしく且つ危険も予想されるので校庭に大型天幕二張を用意し実施するよう計画をしたところが当日寒風強くみぞれ混じりの荒天で式は無事に終了したが実に惨澹たるありさまであったその頃体育館の重要性を認めても教室に事欠く状態であり又練馬区の財政上からも望み得べくもなかったそこでこの惨状が黙視できず動機となり体育館建設の機運が誰となく語られ遂にその年の六月PTA総会において地元住民による体育館建設の議が全会一致で決議され建設委員会が発足PTA特別会費及学校債権をもって資金を募ることとした特に学校債による資金調達是非常に困難を極めたがPTA並びに地域の方々の熱意と格段の努力協力により目標を達成され昭和三十二年五月立派な体育館が完成されたものであるここに改築に当たり旧体育館建設の経過を銘記し長く伝えるものである

昭和五十七年三月吉日

練馬区立開進第三中学校

P T A

体育館設置促進の会

◇教職員の異動<転入・新規>

「お詫び」学校だより4月号でもれがありました。改めてご紹介いたします。

<栄養士：伊藤 遥> <図書館支援員：山中 望> <非常勤講師：館 孝子(数学)>

◇学校経営方針をまとめた内容を裏面に掲載します。

学びのステージ

<基礎・基本の定着は学びの始まり>

- 「確かな学力」を育む授業の推進
- 指導と評価を明確にした授業
- T・Iによる数学・少人数の理科の授業展開
- 授業研究を通して授業改善の推進
- 東京学芸大学教職員大学院との連携
- 武蔵野音楽大学プレ教育実習の受け入れと連携

<学力定着を大切にサポート>

- 質問教室や学力補充教室(夏休み期間の活用)
- 教育相談週間
- 検定(英検・数検)の奨励
- 毎朝10分間の朝読書

〔教育目標〕

- ◇たくましい人
- ◇考える人
- ◇心豊かな人
- ◇助け合う人

〔学校運営標語〕 和と連携

〔開智以進道〕
智を開き もって道を進む

〔目指す生徒像〕

- 礼儀正しく、元気に明るく声に出して、あいさつを大切にする生徒
- 自分を大切にし他の人の大切さを認め、思いやる心を持つ生徒
- 自ら進んで行動し責任を果し、目標に向けて努力する生徒
- 規律を理解し守る生徒
- 地域社会と共に生き、地域に貢献しようとする生徒

豊かな心のステージ

<あいさつ、いじめのない、美しい、笑顔、思いやり>

- 道徳教育は道徳の時間を要として全教育活動で推進
- 心の教育を全教育活動を通しての推進
- 「心を育み」「心をきたえる」道徳教育
- 道徳授業地区公開講座(地域との連携)
- 生徒会「あいさつクリーン運動・ボランティア活動」
- SC・心のふれあい相談員による教育相談
- 教育相談を大切に生徒とのふれ合い(教育相談週間)
- 学校いじめ防止対策方針(いじめ防止・早期発見・対応)

<平成27・28年度小中一貫教育の推進>

- 開進第二小学校、開進第三小学校との言語能力向上を全教科・道徳で実践研究の実施

進路学習・自己実現

- 進路相談・面談の充実
- 進路情報の発信
- 進路説明会(上級学校)
- 上級学校訪問・見学
- 職場体験学習(夏休み:2年生)

健やかな体・食育

- 基礎体力の向上
- 心身ともに健康な生活習慣
- 生徒・教職員の心身の健康と保持増進
- 食育計画(関係教科、給食指導)
〔望ましい食習慣の充実〕
- 生徒理解を深める

チャレンジのステージ

<生きるための可能性の追究>

〔総合的な学習〕

- 教科の横断的・総合的な学習
- 実地調査による校外学習(事前学習と発表学習)
- 2年生職場体験学習(夏休み)
- 地域と協働した教育活動の展開
- 事業所と連携したキャリア教育

〔特別活動〕

- 生徒が心をひとつにし感動を共有する学校行事
〔体育祭 百人一首大会 合唱祭(武蔵野音大との連携)〕
- 生徒が主人公の生徒会・実行委員会の活躍
- 生徒会によるボランティア活動
- 生徒会による「あいさつクリーン運動」・PTAと連携

〔部活動〕

- ハイレベルな文武両道を目指した部活動
- 誇りを持ち、最後まであきらめない、悔いのない結果を出す
- 礼儀・感謝の心の育成
- 地域の教育力(17名の外部指導員)

平成27年度

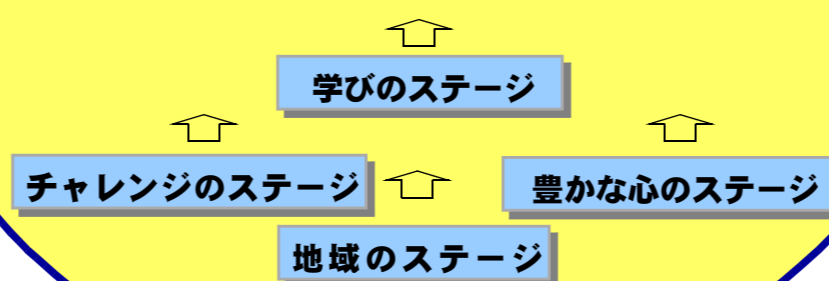
開進第三中学校

〔開校68周年〕

信頼と活力に満ちた学校

<生きる力の育成>

確かな学力 豊かな心 健やかな体



地域のステージ

<子どもの未来を地域とともに拓く教育づくり>

〔小中一貫教育・PTA・地域と協働〕

- PTA・同窓会・おやじの会との協力・連携の推進
- 2年生職場体験学習を地域・事業所と協働して実施
- 地域の青少年育成委員会主催の行事への参加と連携
- 町会・商店街等の地域行事への参加・ボランティア活動参加
- 合同防災訓練を地域・区役所・消防署・警察と連携実施
(生徒の地域防災意識・地域防災活動の重視)
- おやじの会と生徒交流(三涼祭・卒業祝う餅つき大会等)
- 小学校との一貫教育 中学校授業体験・部活動体験
(小学校訪問による小学校との連携)
(体育祭の小・中交流)
- セーフティ教室・情報モラル講習会でのPTA、地域との連携
- 学校公開を小学生保護者、地域の方、地域の団体等へ広く実施
- 学校便り・学校HPによる学校情報の広域発信・学校紹介

保護者・地域の支援力

【PTA・同窓会・おやじの会・町内会・青少年育成桜台地区委員会】